

公募審査（採択）結果の公表

令和7年3月25日  
経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部省エネルギー課

事業名：令和7年度「運輸部門におけるエネルギー使用合理化・非化石エネルギー転換推進事業費補助金（新技術活用によるサプライチェーン全体輸送効率化・非化石転換推進事業）」

（採択事業者）

事業者名	法人番号	提案価格
パシフィックコンサルタンツ株式会社	8013401001509	500,000,000円

（提案事業者名）

- ①パシフィックコンサルタンツ株式会社
- ②株式会社NX総合研究所
- ③株式会社JTB

※提案事業者名と下記にある事業者名の順番は対応していない

（審査委員属性）

- 大学教授
- 大学教授
- 大学准教授

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

（採点結果）

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
パシフィックコンサルタンツ株式会社	84	59	85	228
AAA	63	50	73	186
BBB	67	63	78	208

提案事業者名	応募資格	事業内容	事業実施体制	事業実施計画	事業費	業務管理費	貸上げ・ワークライフ バランス加点	合計
パシフィックコンサルタンツ株式会社	適	14	60	92	22	25	15	228
AAA	適	11	49	74	22	24	6	186
BBB	適	11	47	90	22	23	15	208

（評価コメント）

提案事業者名	コメント
パシフィックコンサルタンツ株式会社	<p>類似事業の実績が豊富であり、その知見を活かした優れた提案であり、申請件数を増大させるための取組みについても考えられており、期待したい。</p> <p>過年度で実施した経験をもとに、応募事業者の事情を考慮した公募時期の設定や、応募の参考となるベストプラクティス集の活用などが提案されているが、応募件数を増やすためには本事業の周知方法を見直すことにより、これまでとは違った方面にも視野を広げることが必要ではなかろうか。</p> <p>類似業務の経験が豊富で、過去の経験を豊富に生かした、バランスの良い提案をされていたと考えられる。</p> <p>サプライチェーン全体の構造を考慮して、多角的なチャンネルに対して、効果が高いと考えられる募集の広報を提案していた。</p> <p>事業評価についても副次的効果の評価の方法を提案しており、意欲が感じられる。</p>
AAA	<p>提案に入れるべき基本的な内容は網羅されていると思われるが、取組内容の具体性を十分に理解するには至らなかった。</p> <p>類似事業の経験はあるが本事業の本質的な課題である申請対象事業者への周知方法に工夫がみられない。本事業の期待する効果を得るには応募事業者を確実に獲得するための更なる工夫が必要と思われる。</p> <p>バランス良く提案されていたと考えられる。</p> <p>募集方法は本事業の募集の困難さに対して期待が持てる提案が少なかった。</p> <p>採択数が多くない事業であるため、採択の審査、事業の評価、EBPMのスキームなどを適切に実施するマネージメントが重要と考えられるが、その当たりの提案はやや乏しかった。</p> <p>書式の資料には図がなく、説明ではPPTを使って説明されていたが、できれば別添として事前に共有していただきたい。</p>
BBB	<p>本事業に関わる背景、課題の把握がしっかり行われている。一方でハードルの高い本事業に関わる類似実績が申請者には十分とは言えない。</p> <p>過年度における当事業の実施状況を詳細に分析し、成果を確実に上げるための具体的な実施方法を提案している。本事業の成果を確実に上げるため特に重要なのは募集方法の見直しであると考えられるため、該当事業者への周知方法としての説明会開催、問い合わせ対応の充実など積極的な対応方法が評価できる。</p> <p>サプライチェーンの全体像と脱炭素の関係について高い知見に基づいた提案がなされていた。</p> <p>募集や採択、評価についてはシステム化の経験も豊富で効率的な業務が期待できる。</p> <p>幅広いコネクションを有していると想定されるが、人的ネットワークがやや上流側によっている可能性が見受けられた。</p> <p>ロジックモデルによるEBPMの方針が示されている点は望ましい方向性であると考ええる。一方で、標準的な仮説の提案まではなかった。</p>

公募審査（採択）結果の公表

令和7年3月25日  
経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部省エネルギー課

事業名：令和7年度「運輸部門におけるエネルギー使用合理化・非化石エネルギー転換推進事業費補助金（トラック輸送における更なる省エネ化に向けた実証事業）」

(採択事業者)

事業者名	法人番号	提案価格
パシフィックコンサルタンツ株式会社	8013401001509	3,850,000,000円
パシフィックリプロサービス株式会社	4013401004952	

(提案事業者名)

- ①パシフィックコンサルタンツ株式会社及びパシフィックリプロサービス株式会社
  - ③株式会社JTB
- ※提案事業者名と下記にある事業者名の順番は対応していない

(審査委員属性)

- 大学教授
- 大学教授
- 大学准教授

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

(採点結果)

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
パシフィックコンサルタンツ株式会社	81	62	86	229
AAA	83	57	72	212

提案事業者名	応募資格	事業内容	事業実施体制	事業実施計画	事業費	業務管理費	賃上げ・ワークライフ バランス加点	合計
パシフィックコンサルタンツ株式会社	適	13	57	96	24	24	15	229
AAA	適	12	52	88	22	23	15	212

(評価コメント)

提案事業者名	コメント
パシフィックコンサルタンツ株式会社	<p>類似事業の実績が豊富で、その知見を活かした優れた提案である。優良事例の選定基準に副次的な観点も入れる点に工夫が見られる。</p> <p>本事業の効果を十分に上げるためには対象となる事業者の実態に即した対応が必要になる。提案者は類似事業を数多く経験しており、本事業についてもこれらの経験を生かして申請方法の改善を行っていることから十分な成果が挙げられるものと思われる。</p> <p>同業務を過去に継続して受託しており、システム化や審査作業効率などの知見や蓄積が活かされ、コストパフォーマンス高く業務が実施できると考えられる。</p> <p>業務効率が高い一方で、高輸送効率車両の積載率を高めるための具体的な方針など、事業効果を高めるための提案などはすくなかった。</p> <p>業務実績を活かし、助成件数の向上及び予算執行率の向上が見込める。</p>
AAA	<p>短期間に多くの申請を確実に処理するための経験やノウハウ、体制を有していると考えられる。質的向上に取り組むとして具体的方法も提案されており、周知する優良事例の選定基準も明確である点が優れている。</p> <p>本事業の過年度における実施状況を詳細に分析し、改善すべき点を具体的に提案している。中でもこれまであまり考慮されなかった本事業による効果の把握、評価及び公表の方法などを提案したことは評価できる。</p> <p>公的助成事業の経験が豊富で、広報・審査・採択・評価・報告等の提案内容の質は確保されていると思われる。</p> <p>事業の進め方に対して、助成数を稼ぐよりも質のよい提案を優先するという説明があったが、助成対象それぞれにおける質の考え方はやや曖昧さを感じた。</p>